

次期 SIP「先進的量子技術基盤の社会課題への応用促進」に係る

検討タスクフォース（第4回） 議事要旨

1. 日時 令和4年7月15日（金）10:00～12:00
2. 場所 量子科学技術研究開発機構 東京事務所第一会議室 及び Web 会議システム
3. 出席者
 - (1) 座長、プログラムディレクター（PD）候補
寒川 哲臣 日本電信電話株式会社 先端技術総合研究所
常務理事 基礎・先端研究プリンシパル
 - (2) 有識者
大関 真之 東北大学 大学院情報科学研究科 教授
田中 宗 慶應義塾大学 理工学部 准教授
千嶋 博 日本電気株式会社 量子コンピューティング事業統括部
シニアプロフェッショナル
水野 弘之 一般社団法人 量子技術による新産業創出協議会
量子波動・量子確率論応用部会 部会長
宮澤 俊之 富士通株式会社 研究本部 量子研究所
最適化テクノロジープロジェクト プロジェクトマネージャー
 - (3) 関係省庁
総務省 国際戦略局技術政策課 研究推進室 室長
文部科学省 研究振興局 基礎・基盤研究課 量子研究推進室 室長
経済産業省 産業技術環境局 研究開発課 研究開発調整官
 - (4) 研究推進法人
国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 経営企画部 次長
 - (5) 事務局
内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 政策企画調査官（SIP 総括）
内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 政策企画調査官（量子・マテリアル担当）

4. 議題

- (1) 量子コンピュータ（アニーリング）について
- (2) 量子コンピュータ（ゲート）について
- (3) その他

5. 配布資料

資料1 大関教授資料

資料2 田中准教授資料

資料3 水野部会長資料

資料4 次期 SIP 検討タスクフォース等の進め方について（案）

資料4別添1 FS 実施方針案

資料4別添2 FS 実施に係る委託業務仕様書案

参考資料1 次期 SIP 課題候補検討タスクフォースの設置について

参考資料2 次期 SIP 課題候補検討タスクフォース構成員

6. 議事要旨

- (1) 量子コンピュータ（アニーリング）について

大関教授が資料1を用いて、量子計算に駆動された探索手法についての説明を行った。

田中准教授が資料2を用いて、SIP 第2期の成果と課題解決に向けて必要な研究開発ビジョンについての説明を行った。

- (2) 量子コンピュータ（ゲート）について

水野部会長が資料3を用いて、Q-STAR の量子波動・量子確率論応用部会の活動についての説明と、将来の実装に向けた課題についての説明を行った。

- (3) その他

事務局より資料4についての説明を行った。

以上